

令和5年（2023年）度行政評価シート【個表】

令和 5 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	高齢者いきいき課長 荻田 信幸	
健福-22	高齢者生活支援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	高齢者いきいき課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	介護保険課
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針	多様性のある福祉サービスの充実

1 事業の目的

対象	介護保険サービス利用者等
意図	介護保険法による軽減策とは別に、市独自で低所得者等に対する負担軽減策を講じるため。
効果	利用者や家族の経済的負担等を軽減し、介護サービス等を利用しやすくする。

2 令和4年(2022年)度を実施した事業の概要

・養成講座を受講したサポーターが高齢者を定期的・継続的に支援した。また、サポーターの養成及び利用希望者とのマッチングを行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	高齢者生活支援サポートセンター事業	高齢者生活支援サポートセンター事業	高齢者生活支援サポートセンター事業の利用者登録数(人)	102 / 4,408	115 / 4,408	130 / 4,560	88.70%
02				/	/		
03				/	/		
04				/	/		
05				/	/		
06				/	/		
07				/	/		
08				/	/		
09				/	/		
10				/	/		
		財源内訳	国県支出金	/	/		
			地方債	/	/		
			その他特定財源	/	/		
			一般財源	4408 /	4408	4,560	
			事業費の合計(千円)	4,408 /	4,408	4,560	
			人件費(千円)		4,558	2,338	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.5	0.2	0.6	0.3		
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0		

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	高齢者生活支援サポートセンター事業	施設入所や長期入院に加え、新型コロナウイルス感染症拡大による利用控え等により、登録者数が増加しなかった。	介護保険制度外の生活支援を行うものであり、介護保険事業の対象外の方で支援が必要な方へ寄与している。	生活支援サポーターの高齢化が懸念されるため、若い世代へも周知するとともに、今後も引き続きサポーター養成を行い、サポーターの確保が必要である。
02	0			
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		2 民間によるサービスで代替できる事業はあるが、民間による提供が不足している
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済	○-2 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	○-2 市民等と協働して適切に事業を実施している
			協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
介護保険制度外の生活支援を行うものであり、制度改正の影響を受けることなく必要な支援が継続できるよう事業を進めていく。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	高齢者生活支援サポートセンター事業の利用者登録数(各年度末時点)						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
サポートセンター事業に係る利用状況の推移の把握のため。	目標値		100	115	130			
	実績値	90	104	102				
	達成率		104.0%	88.7%				

指標(単位)	高齢者生活支援サポートセンター事業のサポーター登録数(各年度末時点)						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
サポートセンター事業に係るサポーター登録状況の推移の把握のため。	目標値		210	225	240			
	実績値	128	147	160				
	達成率		70.0%	71.2%				

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項							
団体名	鎌倉市						
他市実績							

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--